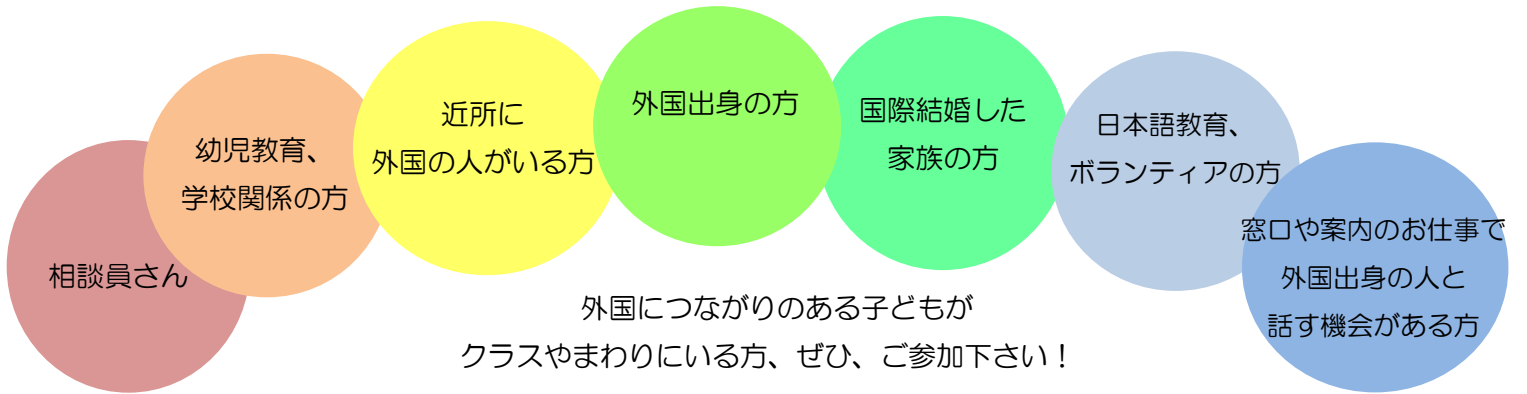


平成 27 年度 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業委嘱事業

＜主催＞地球っ子クラブ 2000、多文化子育ての会 Coconico

＜後援＞さいたま市教育委員会



外国につながる子どもたちへの理解を深め、
やさしい日本語を使った外国人保護者とのコミュニケーションの取り方や
多文化共生について、学んでみませんか。

つながる人、広がる豊かさ ～多様性が生きる街作り～

講演会（全 4 回）スケジュール

1	「やさしい日本語」 が使える多文化共生の街	2015/9/26 (土) 18:30~20:30	浦和コミュニティーセンター (浦和パルコ 10F) 第 10・11 集会室	米勢 治子氏
2	外国にルーツをもつ子どもの 学びを支える —「学力の樹」概念を手がかりに—	2015/10/17/ (土) 10:00~12:00	武蔵浦和コミュニティーセンター (武蔵浦和駅 西口すぐ) 第 7・8 集会室	志水 宏吉氏
3	多文化家族の” ママは 1 年生” ～子どものことばとあれこれ～	2015/11/13 (金) 18:30~20:30	浦和コミュニティーセンター (浦和パルコ 10F) 第 10・11 集会室	福田マダール有希子氏 井上 くみ子氏
4	路地猫のように油断できる 地域作りをめざして	2015/12/5 (土) 13:30~15:30	武蔵浦和コミュニティーセンター (武蔵浦和駅 西口すぐ) 第 3 集会室	春原 憲一郎氏

講師のプロフィールは裏面をご覧ください。

1 日だけの参加も OK。

参加費は無料です。

参加申し込み・問い合わせ

芳賀（はが）
TEL: 090-2415-8111
FAX: 048-885-9015
Email:
tabunka.coconico@gmail.com

①お名前
②連絡先
③参加日
④保育の希望の有無

講師プロフィール

米勢 治子（よねせ はるこ）氏

東海日本語ネットワーク副代表。愛知県立大学非常勤講師。

対話と協働による多文化共生の地域づくりをめざす地域日本語教育のあり方を発信し、自治体等職員らを対象に「やさしい日本語」の普及にも取り組んでいる。

『外国人と対話しよう！にほんごボランティア手帖』（凡人社）、『外国人と対話しよう！にほんごボランティア手帖 すぐに使える活動ネタ集』（凡人社）、『公開講座 多文化共生論』（ひつじ書房）など多数。

志水 宏吉（しみず こうきち）氏

大阪大学大学院 人間科学研究科教授。

専門は教育社会学で、学校文化に関する比較社会学的研究を主な研究分野とする。

『「力のある学校」の探究』（大阪大学出版）、『「つながり格差」が学力格差を生む』（亜紀書房）、『学力政策の比較社会学【国内編】－全国学力テストは都道府県に何をもたらしたか』（明石出版）など多数。

福田マダール有希子（ふくだ まだーる ゆきこ）氏

2003年から埼玉県の与野学院日本語学校、ヒューマンアカデミー日本語教師養成講座で授業を担当。

2011年ハンガリー人と結婚し、1年間ハンガリーでの日本語教育を経験。

帰国後、国内の日本語教育の仕事に戻る。2015年に出産し、母親としては1年生。

井上 くみ子（いのうえ くみこ）氏

多文化子育ての会 Coconico 代表。地球っ子クラブ 2000 に親子でスタッフとして参加。

1995年からカナダで海外生活を経験し、2003年から日本語教師としてモンゴルの小学校に務める。現在、外国人ママ達とともに楽しく子育てに奮闘中。

春原 憲一郎（はるはら けんいちろう）氏

日本語教育研究所理事。

1980年から(財)海外技術者研修協会にて技術研修生への日本語教育に従事し、国内外多くの地域で日本語教育環境の企画開発及び教師研修に携わってきた。2008年第6回日本語教育学会賞受賞。

『にほんご宝船』（アスク）、『わからないことは希望なのだ』（アルク）、『生きる力をつちかう言葉』（大修館書店）など多数。